

# 個 別 事 業 計 画 書

所管部署：福祉部 社会福祉課

(単位:千円)

事業名	地域福祉事業	細事業名		新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る	根拠法令等	社会福祉法			
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する					
	(8)安心と支え合いの仕組みづくり					
事業計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 25 年度	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	将来を見据えた福祉支援策の総合的な立案、計画に沿った実行計画の具体化、政策化が求められる。地域のふれあい委員の協力も不可欠である。		平成22年度 予算現額			9,976
			平成23年度	計画にそったモデル事業の実施 各サロン活動や小地域見守りネットワーク活動の推進	わが地域に目を向け関心を持ち、地域を担う主役は自分であるということを実感してもらい、地域とのつながり、関係機関との連携、ボランティアの育成など、幅広い効果が期待できる。	10,000
			平成24年度	計画にそったモデル事業の実施 各サロン活動や小地域見守りネットワーク活動の推進	わが地域に目を向け関心を持ち、地域を担う主役は自分であるということを実感してもらい、地域とのつながり、関係機関との連携、ボランティアの育成など、幅広い効果が期待できる。	10,000
			平成25年度	計画にそったモデル事業の実施 各サロン活動や小地域見守りネットワーク活動の推進	わが地域に目を向け関心を持ち、地域を担う主役は自分であるということを実感してもらい、地域とのつながり、関係機関との連携、ボランティアの育成など、幅広い効果が期待できる。	10,000
具体的な実施内容	住民自らが福祉課題を克服する仕組みや活動を地域に根付かせるため、住民自らによる小地域ネットワーク活動や各サロン活動の支援を行う。					
事業の目的	地域福祉の仕組みを構築し、地域福祉の推進を図る。					
事業の効果	わが地域に目を向け関心を持ち、地域を担う主役は自分であるということを実感してもらい、地域とのつながり、関係機関との連携、ボランティアの育成など、幅広い効果が期待できる。					